

# 中之口地区

第45号

# コミ協だより

■発行 / 中之口地区コミュニティ協議会

■発行日 / 2022. 11. 1

## 中之口まつり開催



七月九日、十日の二日間、未だコロナ禍の中ではありましたが、検温、手指消毒、マスク着用と感染対策を徹底しての開催となりました。

初日は体育館で株式会社いのらの企画運営による「健康&ビューティまつり」が開催されました。ネイルケアやヨガなどさまざまな体験コーナーが設けられ、沢山の人が賑わっていました。

地域交流ショーでは、地域のみなさんが、日頃取り組む芸能を披露してくれました。夜には花火大会が行われ大輪の花が中之口の夏の夜空を彩りました。

二日目も大盛況。体育館前の駐車場でA新潟かがやきによる販売



やキッチンカーが出店され、いろいろなグルメを味わうことができました。

丸太切りやドジョウつかみ、バールンパフォーマーも行われ、会場は老若男女、多くの人の笑顔で溢れていました。そして、お笑い芸人の「四千頭身」をメインステージに迎えたバラエティショーでまつりのフィナーレを飾りました。

バラエティショーの協賛金は、二七八、五〇〇円集まりました。また、体育館入口に設置したウクライナ募金箱には二、二八〇円の募金がありました。ご協力ありがとうございました。



## 中之口中学校男子バレーボール部 全国大会ベスト16位

八月二十日、二十一日と秋田県CNAアリーナ★あきたで行われた全日本中学生体育大会に北信越地区代表として参加してきました。市内大会、県大会、北信越大会と厳しい熱戦を勝ち抜き出場することができました。結果は決勝トーナメントにて、鹿児島県代表頼娃中に2-1で勝利し、全国ベスト16位に輝きました。試合中は仲間を信じチーム一丸となつてプレーに集中しました。地域の方々からたくさんのお励みや熱い応援をいただきました。ありがとうございました。

八月二十日、二十一日と秋田県CNAアリーナ★あきたで行われた全日本中学生体育大会に北信越地区代表として参加してきました。市内大会、県大会、北信越大会と厳しい熱戦を勝ち抜き出場することができました。結果は決勝トーナメントにて、鹿児島県代表頼娃中に2-1で勝利し、全国ベスト16位に輝きました。試合中は仲間を信じチーム一丸となつてプレーに集中しました。地域の方々からたくさんのお励みや熱い応援をいただきました。ありがとうございました。



## 夏休み 書道教室開催



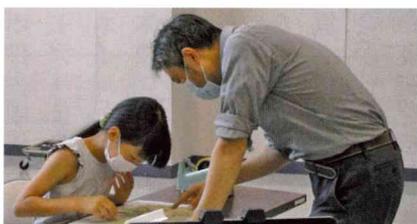
夏休み恒例の書道教室が七月二十九日、三十日の二日間にわたり開催されました。

中之口公民館を会場に、初めて参加の児童には、筆の持ち方に始まり大きな輪からだんだん小さな輪へと渦巻きを記入、すると肩の力が抜けて手首を柔らかく使うことができるようになる。続いて基本を身につける。指導を受けている児童は、すぐにリラックスして書くことができるとともに姿勢もよくなり、筆の圧や運ぶ速さも増し、いつの間にか自分らしい文字が立派にできあがりました。

中之口公民館並びに中之口書道愛好会の先生方、暑い中誠にありがとうございました。

(教育文化部会)

## 夏休み体験教室 科学工作教室 ちりめんモンスターを探せ



「目の大きい小魚、蟹、あつタコ発見！」七月二十四日の科学工作教室、午前・午後合わせて三十人を超える参加者で盛り上がりました。

講師はユーカレ工房の齋藤博先生です。

この日のメニューの一つが、ちりめんモンスターの樹脂オブジェ作りです。選別前のちりめんじやこに混じる小魚、貝、小蟹などの

「モンスター」を探し出し、樹脂で固めて出来上がり。親子協力してピンセットでじゃこを選り分け、タツノ



「オトシゴなどのレア物が見付かると「あった！」と歓声が上がりました。」

十二月三日(土)に二回目の科学工作教室を実施します。興味のある方は公民館のチラシをチェックしてみてください。

子ども会育成会連合会長

石原 道彦

## 「予告」東映初代社長 大川博の魅力に迫る

昨年度、「没後五十年、記念講演会」を開いたことがきっかけで故大川博氏の孫の大川裕氏と貴重な縁を得ることができました。



新潟市提供資料

今年度は事業の内容をより充実させ、全二回の特別講演会を開催します。一回目の十一月二十日は、いがた文化の記憶館学芸員・石垣雅美氏、二回目の十二月四日は大川裕氏を招きそれぞれの立場で当地の偉人、知られざる大川博を語っていただきます。両日とも日曜日、午後二時から中之口地区公民館で開催し、参加費は無料です。先行きが見通せない混迷する現代において大川博の逆境を好転させるバイタリティーや多方面で飛躍された先見性、時代を読むチカラ等は学ぶべき点が多いので、ぜひ、この機会に申し込んでみてください。

なお、詳細については中之口地区公民館より配布する回覧チラシをご覧ください。

主催・問い合わせ先

中之口地区公民館

電話 025(375)5008

秋のまち歩きを満喫！  
潟浦新地区を巡りました



九月十七日（土）に中之口の魅力発見！「ぶどう狩りとまち歩き」が中之口まち歩きガイドの会により開催されました。

参加者は十一名で、ハウスぶどう発祥の地である潟浦新地区を約二時間かけて巡りました。

旧果樹出荷場を出発し、直江兼続が開削したと云われている中ノ口川の堤防を歩き、電鉄新飯田駅跡地・児ノ木頭首工・永塚養鶏場跡地・多世代交流OUCHI広場・渡し場跡・ぶどう園などを巡りま

した。

ぶどう園では、人気のシャインマスカット、ロザリオ、クイーンニーナなど嗜好にあったぶどう狩りを楽しみました。

参加者は、中ノ口川の歴史や良寛さんが渡し船で川を渡った話などに興味を示しておられました。

まち歩き後の昼食は、果香詩で新米のおにぎりと農家民食をいただきます。

地域の見慣れたものでも由来や見方を知ること、楽しめるのが「まち歩き」。ガイドの会の人達が、地域の皆さんもぜひ参加してほしいと話していました。



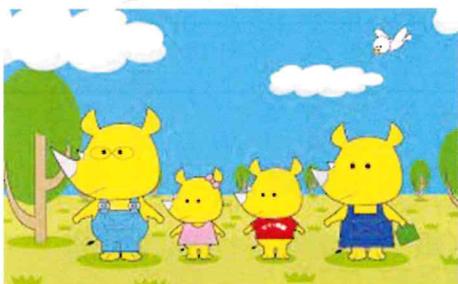
古紙集団資源回収

について

古紙類の日（毎月第一・第三月曜日）にごみ集積場へ新聞、雑誌、雑がみ、段ボール、紙パックを出す。回収量に応じて、市から中之口コミュニティ協議会に支援金が入る仕組みになっています。

中之口コミュニティ協議会では、その支援金を活用して様々な事業やイベントを企画し、住みよい地域づくりのため住民の皆さんと活動しています。

令和三年度の集団資源回収奨励金は五〇四、六三〇円でした。皆さんのご協力により昨年度より一三、二九〇円増収となりました。ご協力ありがとうございました。



新潟市国民健康保険・  
新潟県後期高齢者医療制度  
にご加入の皆さまへ

年に1回！特定健診

～毎年受けて健康に！～

「特定健診」を毎年受診することとは、高血圧や糖尿病などの生活習慣病の予防や早期発見につながります。自分のため、家族のため、生活習慣の改善に役立てましょう。

◆対象者

四十歳以上の新潟市国民健康保険加入者

後期高齢者医療保険加入者

◆受診期間

令和五年三月三十一日まで

◆健診機関

新潟市委託先の病院・医院

◆自己負担金

四十歳～五十九歳 五〇〇円  
六十歳以上 無料

※市民税非課税世帯の人は無料券を発行しますので、左記へお問い合わせください。

◆お問い合わせ先

西蒲区役所健康福祉課健康増進係  
電話 0256(72)8380

## これは詐欺です!!

防犯防災部会

### ●「老人ホームの権利が当たった」「権利を譲って（名義を貸して）欲しい」は詐欺!

「老人ホームの権利が当たった」と嘘の電話をかけ、「必要ない」というと、「では必要な方に権利を譲って（名義を貸して）もらえませんか」と持ち掛け承諾を得ます。

その後、弁護士をかたる人物が「名義貸しは犯罪です。逮捕されますよ。」と不安をあおる電話をかけ、「解決金として〇〇万円払えば逮捕されないように処理します。」と言って現金をだまし取る詐欺です。



**不審に思ったときは、きっぱり断ることが大切です。理解できないことや不安に思うことは、他の人に相談しましょう。**

### ●「還付金がある」「ATMで手続きできる」は詐欺!

市役所、税務署、年金事務所の職員などと名乗り、医療費・保険料の過払い金や、一部未払いの年金があるなど、お金を受け取れるという内容の電話をかけてきます。

指示通りにATMを操作すると、実際には犯人側の口座にお金が振り込まれるという詐欺です。



**ATMでお金が返ってくることは、絶対にありません。**

### ●「口座が悪用されている」「キャッシュカードを確認しに行く」は詐欺!

警察官や銀行員と偽って電話をかけ「キャッシュカード（銀行口座）が不正に利用されている」「預金を保護する手続きをする」などとして、嘘の手続きを説明します。

二セ警察官、二セ銀行職員が自宅を訪れ、封印と称してキャッシュカードと暗証番号を封筒に入れさせるなどした後、封筒をすり替えて盗み取る手口です。



**警察官、銀行協会などの職員が暗証番号を聞いたり、キャッシュカードを封筒に入れさせることは絶対にありません。**

## 注意!!

地区内で下着泥棒の被害が報告されていますので、お気をつけください。もし不審者を見かけたら直接声掛けせず、警察にお知らせください。